

令和7年4月 教育委員会会議録 第5回

日 時 令和7年4月21日(月) 13時30分～15時15分
場 所 坂町役場 研修室
出 席 者 教育長 枝廣泰知
委 員 埴本友造・平沖純子・佐野友美子・丸山和美
出席職員 宮教育次長・福嶋生涯学習課長・見田学校教育課長・國本主幹
高木主任・江原主事(記録者)

開会 枝廣教育長 開会を宣言する。

1 議事録署名委員の指名

枝廣教育長から、枝廣教育長と平沖委員を議事録署名委員に指名する。

各委員とも、異議なし。(議決)

2 教育長報告

(1) 令和7年度坂町の教育行政について

枝廣教育長から資料をもとに、令和7年度坂町の教育行政について説明する。

各委員とも、質疑なし。

(2) 令和7年度第1回広島県市町教育長会議について

枝廣教育長から資料をもとに、令和7年度第1回広島県市町教育長会議について説明する。

各委員とも、質疑なし。

3 議題

(1) 報告：坂町教育委員会事務局事務分掌について

宮教育次長、見田学校教育課長、福嶋生涯学習課長から資料をもとに、坂町教育委員会事務局事務分掌について説明する。

各委員とも、質疑なし。

(2) 議案第18号：令和7年度教職員研修の方針について

高木主任から、令和7年度教職員研修の方針について説明する。

(埜本委員)

坂町 I C T 教育フォーラムの会場を教えてください。

(高木主任)

第 1 回坂町 I C T フォーラム～キックオフミーティング～は坂町役場研修室
第 2 回坂町 I C T フォーラム～プロジェクトミーティング～は坂小学校
第 3 回坂町 I C T フォーラム～フィナーレ～はシモハナ Hall での開催を予定している。

各委員とも、異議なし。(議決)

(3) 報告：坂町生涯学習推進委員の委嘱について

福嶋生涯学習課長から、坂町生涯学習推進委員の委嘱について説明する。

各委員とも、異議なし。(議決)

(4) 報告：坂町海外研修推進委員の委嘱について

福嶋生涯学習課長から、坂町海外研修推進委員の委嘱について説明する。

(佐野委員)

坂町海外研修推進委員は、海外研修に代わる活動について考えるための召集がありますか。

(福嶋生涯学習課長)

坂町海外研修推進委員は、海外研修を行う際に召集するものとしている。

各委員とも、異議なし。(議決)

(5) 報告：坂町立学校における働き方改革の取組について

國本主幹から資料をもとに、坂町立学校における働き方改革の取組について説明する。

(平沖委員)

時間外在校等時間の多い先生の年齢を教えてください。また、その年齢層の方々の時間外在校等時間を減らす方法があれば教えてください。

(國本主幹)

学年主任や生徒指導主事等の中堅層の方が多い結果となっている。そのため、業務の平準化に向け、学校がチーム、組織として動いていくことが大切になってくる。学校内の会議に I C T を導入し、事前に会議内容を知らせ、意見を集約した上で会議に臨むことにより、会議の時間が短縮され、時間外在校等時間を減らすことにつながった事例がある。

(佐野委員)

中学校では、小学校に比べて、「日々の業務の中で充実感を得られていると感じる教員」の割合が伸び悩んでいるが、何か原因はあるのか教えてほしい。また、充実感を得るための方法があれば教えてほしい。

(國本主幹)

生徒指導に関して、小学校に比べ複雑になっていることが考えられる。そのため、事案について一人で抱え込まないことや、組織的対応に向けた指導体制を引き続き整えるなどして、より充実感につなげていきたい。

(見田学校教育課長)

管理職ともに、授業や学級経営、学校体制の充実に向けてどこまで追求していくのか決めて働いていくなどの意識改革を行っていく必要がある。

(埜本委員)

時間外在校等時間について、45 時間以下、45 時間以上超 80 時間以下と 80 時間超で表を作成するのではなく、もう少し細かく示した表を作成すべきだと考える。

(枝廣教育長)

今後は、中間の 60 時間を入れた表を作成していく。

(丸山委員)

「子供と向き合う時間の確保ができていると感じる教員」「日々の業務の中で充実感を得られていると感じる教員」の割合が多いと感じる。このまま、業務改善を続けて、子供と向き合う時間と先生の身体的な安定を確保してほしい。

(國本主幹)

管理職の先生方にも結果等を再度周知しながら取組を進めていきたい。

各委員とも、異議なし。(議決)

閉会

枝廣教育長

閉会を宣言する。